

個別がん・肝炎ウイルス検診

早期発見

昨年度から、胃内視鏡検査による胃がん検診を実施しています。受診する人は、事前に医療機関へ予約が必要ですのでご注意ください。検診期間の最終月は大変込み合いますので、お早めに受診してください。

検診名	内容	対象	期間	料金※
胃がん(内視鏡)検診	問診・胃内視鏡検査	50歳以上で、偶数月生まれか、前年度未受診の奇数月生まれの人	10月31日まで	50歳～64歳：3,000円 65歳以上：1,500円
肺がん検診	胸部レントゲン(必要時喀痰検査)	40歳以上の人		胸部レントゲン：500円 喀痰検査：500円
大腸がん検診	便潜血検査2日法			500円
子宮頸がん検診	視診・内診・子宮頸部の細胞診検査	20歳以上で、偶数月生まれか、前年度未受診の奇数月生まれの女性	11月30日まで	1,000円
胃がんリスク検診(ABCD検査)	血液検査(ペプシノゲン・ピロリ菌抗体検査)	今年度41歳になる人(S53年4月2日～S54年4月1日生まれの人)		500円
肺炎ウイルス検診	血液検査	今年度40歳以上になる人で、町の肺炎ウイルス検診を未受診の人		無料

▶場所 三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関 (町ホームページに掲載)

※生活保護受給者は無料。

申込方法

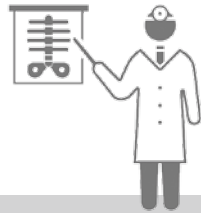
二市一町の実施医療機関に直接申し込み。

※検診受診日に町外へ転出している人は対象外です。

※同一年度内に同じ検診を2回受診することはできません。



実施医療機関



体力測定会

無料

「開眼片足立ち、CS30、Timed&Go、握力、長座体前屈」の測定と、自宅のできるスクワット運動をトレーナーと一緒にを行います。3日間の日程のうち、いずれかにご参加ください。

▶日時

10/30(水)・11/14(木)・20(水)
10:00～11:30

▶場所 藤久保公民館1階ホール

▶対象 65歳以上で要介護認定を受けていない人

▶定員 各回60人(応募多数の場合は抽選)

申込方法

窓口・FAX・メール・郵送で、①件名「体力測定会」②住所③氏名④生年月日⑤性別⑥電話番号⑦希望日を明記して、8月1日～20日に健康増進課健康支援担当へ申し込み。

がんワンストップ相談

無料

8月	5日(月)・27日(火)	18:15～20:30
9月	9日(月)・25日(水)	
10月	7日(月)・29日(火)	

※1ブースの相談が45分が目安です。

▶場所 埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)

▶対象 県内在住・在勤で就労中のがん患者の人(休職中の人も含む)

▶内容 看護師、医療ソーシャルワーカー、両立支援促進員、がん経験者のブースで相談できます。

申込方法

電話・メールで事前に埼玉県疾病対策課に申し込み。予約時にお聞きする事項は県ホームページでご確認ください。

〒埼玉県疾病対策課 ☎048-830-3599
✉a3590-06@pref.saitama.lg.jp



休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町3-1-20	ふじみ野市駒林元町3-1-20	富士見市鶴馬1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～12:00 13:00～16:00 20:00～22:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝8:00まで

▶会場…①②③は中央図書館、④は藤久保公民館
申込みは中央図書館にて受付中!

①夏のおはなし会 親子で楽しむおはなし&紙芝居

申込制・無料

8月31日(土) 10:30～11:10

▶対象・定員 5歳～2年生、50人

▶協力 おはなしサークルかにかにこそそ



②夏のこわ～いおはなし会 怪談話・紙芝居

申込制・無料

8月31日(土) 14:00～15:00

▶対象・定員 小学3年生～中学生・大人50人

▶協力 おはなしサークルかにかにこそそ



③中高年の読書会 ビブリオバトル方式

申込制・無料

9月19日(木) 14:00～16:00 (受付13:40～)

おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介。意見交換。聞くだけでもOK!

▶対象・定員 大人30人(うち発表者7名)

▶共催 みよし読書愛読会・図書館

④オランダの絵本と音楽のひととき

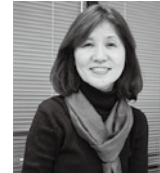
申込制・無料

10月6日(日) 14:00～16:00 (受付13:40～)

ご当地の絵本紹介、読み聞かせ、ピアノ演奏、絵本画パネル展。オランダの風をお届けします。

▶対象・定員 中学生以上60人

▶講師 野坂悦子氏(翻訳家) 佐伯恵美氏(音楽家)



野坂悦子氏

図書館だより



毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎258-6464

開館時間 / 10:00～19:00(土・日・祝18:00まで)

休館日 / 毎週月曜日、月末

竹間沢分館 ☎274-1722

開館時間 / 11:00～18:00

休館日 / 毎週月曜日、月末

配本所(中央公民館内) ☎258-0050

開館時間 / 9:00～21:00

休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

「なつやすみによう」

—グレード別に全32点別置紹介中—



児童書(小学3・4年生向け)

『パイパーさんのバス』

エリナー・クライマー / 作

クルト・ヴィーゼ / 絵

小宮由 / 訳

徳間書店 2018年2月発行

請求記号: 933 75

バス運転手のパイパーさんは、一人暮らしのおじさん。寂しくて落ち込んでいましたが、突然やってきた犬や猫、ひよこを喜んで飼ひ始めます。しかし、大家さんに見つかり、家を追い出されそうになって…。お話にあった挿絵も楽しい米国児童文学。

みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎258-16655

三芳誕生130年〜戊辰戦争と三芳〜

慶応3年(一八六七)10月、物情騒然とした中で、第15代将軍徳川慶喜は大政を奉還し、12月に朝廷は王政復古を宣言して政権が徳川幕府から朝廷へと移ったことを示した。さらに慶応4年(一八六八)1月、京都で鳥羽伏見の戦いが勃発し、一年半にわたって続く戊辰戦争が始まった。この内乱を通じて、旧支配体制から維新政府の政策が各地に浸透することになる。こうした時代の移り代わりを、村々ではどう感じとったのだろうか。北永井に残る公用の通達文を書き留めた「御用留」から見えてみよう。

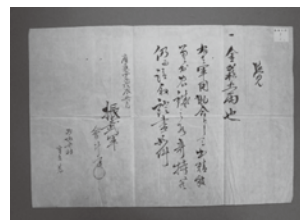
鳥羽伏見の戦いで薩長軍が勝利し、直ちに賊軍となった幕府軍の追討が開始されたのである。2月には、川越藩主が老中を辞して、新政府軍に恭順の意を示している。3月には、新政府軍から「官軍先鋒 斥候隊 大垣 長州 薩州」の名で村々に人馬継立が命じられ、情勢が激変したことがはつきりわかる。

一方で、官軍に徹底抗戦を図る旧幕臣で組織された「彰義隊」の分派「振武軍」は、5月に周辺村々で金策を行っていた。旧幕領であった北永井村や上富村では軍用金を要求され、村の主だった者の協力により、北永井村では25両を寄金している。

「御用留」から旧幕府と新政府の間で揺れる村々の様子が見て取れ、激動の時代を表した狂歌「勝てば官軍 負ければ賊よ…」のとおり、人々はその無常さを感じていたのかもしれない。

1月10日、代官松村忠四郎の名で、「松並修理大夫(薩摩藩主・島津茂久)の奸臣らが陰謀を企て、朝廷を軽蔑し、江戸および関東で強盗や放火など起こして国を乱している。そのうえ伏見で理不尽に発砲し、戦になった。この薩賊(賊軍としての薩摩藩)の潜伏は嚴重に取り締まるように」という通達があった。切迫した情勢が刻々と村々にも伝わっていることがわかる。ただし、この文書が廻状した頃にはすでに、

「振武軍 軍用資金請取證書」(船津家文書)



↑「振武軍 軍用資金請取證書」(船津家文書)